

確かな学力・豊かな心・健やかなからだをもち、
未来をたくましく生き抜く生徒の育成

「友達」ってなんだろっ

夏休みが終わったとたん、運動会の練習が始まりました。これから息つく暇がないほどいろいろな行事が目白押しです。

先日の宮日に、国立青少年教育振興機構が調査した、ネット利用についての記事がありました。ネット上だけの友達が百人以上いると答えた高校生が7.6%だったそうです。

分析として、「危険性を認識しつつ、日常的にネットを楽しんでおり、手間のかかる現実の友達よりネットの知り合いを友達と見なしているのではないかとありました。

それを読みながら、いったい「友達」とは何だろうと考えました。ネット上でのやりとり(文字や画像)だけで相手が分かるのだからかと。

私の感覚では、「名前は知っている」「ネット上で話?をしたことがある」「だけの相手は、さすがに「友達」とは呼びにくいんですよね。せいぜい「知り合い」でしょうか。

回数は別として、実際に出会い、話をしたり、表情を見たり、行動を見たりすることで、相手を知ることが出来るのではないのでしょうか。面接がいい例だと思います。

中学や高校の時代は、生涯の友達(親友と呼べる相手)ができたら最高!が出来るときでもあると思います。

「友達」とは、自分の一方的な思いだけで出来るものではありません。まずは自分と同じ時を過ごす仲間としての存在に感謝し、いいところを見つけ、認めようとする気持ちから始まるものではないでしょうか。

ちよつとあなたの親があなたを「丸ごと受けいれ」「優しく見守るまなざし」のようでは。

《全国学力・学習状況調査より～努力の成果です!》

4月に3年生を対象に行われました全国学力・学習状況調査の結果が出ました。本校の結果をお知らせします。県全体としては中学校の平均正答率が全国平均を下回っている状況ですが、本校は昨年を引き続き大変良い結果になっています。特に数学は良い結果になっています。なお、今年度は理科も行われました。

この成績は一朝一夕に現れるものではありません。3年生が日頃から授業に真面目にしっかり取り組んでいることがよく分かる成績です。1、2年生もあとに続こう!!

【平均正答率(%)】 ※ A問題～主に知識の問題 B問題～主に活用の問題

教科	問題	本校	県との差	全国との差
国語	A問題	79.1	+5.1	+3.3
	B問題	73.3	+8.6	+7.5
数学	A問題	73.1	+9.3	+8.7
	B問題	54.7	+14.7	+13.1
理科		70.0	+18.9	+17

3教科A、B問題とも、県及び全国の平均正答率を上回っている。特にB問題の正答率が高い。活用問題に強い傾向がうかがわれる。

《地域に貢献する～すき納涼花火大会の準備お疲れ様》



8月8日に行われました、恒例のすき納涼花火大会の準備を本校生徒が総出で行いました。フェンス張り、テント立て、長机・椅子の搬入、カラーコーン立てと大変な作業を、生徒の力を結集してやりました。花火大会では、生徒会役員による“ゴミを持ち帰ろう”キャンペーンも行い、



翌日の早朝には、片づけまで頑張りました。花火大会を自分のことととらえ、地域に貢献する姿はみごとでした。生徒がすでに「地域の力」となっていることをつくづく実感しました。